

分野：②

「夏の生きもの探しと外来種抜き」

環境アドバイザー

足立 圭子

対象

風の森狭山台みどり幼稚園さくら組（22人）

所要時間



1時間30分

場所

所沢市北岩岡森の再生地

実施時期

令和3年6月15日

概要

夏の生きもの探しと外来種抜き

プログラムの
ねらい

- ① 森の再生地の草地で夏の生きものを探し
- ② アカマツ山で外来種のおオブタクサを見つけて抜き
- ③ 水辺でメダカを見つけ、トンボのヤゴの抜け殻探し

プログラムの内容

1 活動内容と蚊取り線香（10分）

夏の生きもののお話と夏に元気な蚊に刺されないようにする蚊取り線香をつける（15分）

2 森の再生地の草地で夏の生きもの探し（20分）

チョウ、バッタ、トンボ、カナヘビ、トカゲ、カエルなど

3 アカマツ山で外来種を見つけて抜こう（2人1組）（30分）

外来植物のおオブタクサの葉をクリアファイルに差し込み
同じ形のものを探して抜く。抜いた草はバケツに入れて
草置き場に入れる

4 水辺でメダカやトンボのヤゴの抜け殻探し（20分）

オタマジャクシが多くて、メダカがなかなか見つからず、
大きなトンボのヤゴをたくさん見つけました。

頭上をギンヤンマが羽音をたて飛びました。

5 片付けと集合写真（10分）



受講者の反応

おオブタクサの葉を覚えました。アカマツの苗の周りのおオブタクサをたくさん抜いたので、苗が大きくなってくれるといいです。大きなトンボと細長いトンボが飛んでいました。

草むらにはバッタがたくさんいました。池の中にオタマジャクシがとてもたくさん泳いでいました。メダカはなかなか見つかりませんでした。やっと見つけました。蚊取り線香を初めて付けました。ちょっと煙が出て匂いがしましたが蚊に刺されませんでした。